



全国道の駅連絡会からの報告

～道の駅駅長間の連携、情報共有の推進～



2024年12月3日

一般社団法人 全国道の駅連絡会

全国ネットワークを活かした、道の駅駅長間の連携、情報共有の推進



3 全国ネットワークを活かした現場支援

- 第3ステージの推進にあたり、共通の課題もあれば、現場ごとに異なる様々な課題への対応も不可欠。
- こうした課題に現場のみで対応するには困難な面もあり、既存の関係団体との連携連携や、全国の「道の駅」ネットワークを活かした連携による課題解決に向けた支援が望まれる。

全国の「道の駅」ネットワークを活かしたアドバイス機能強化

全国道の駅連絡会 各種イベントの開催

全国「道の駅」駅長サミットや全国「道の駅」シンポジウムをはじめ、企業とも連携した各種イベントで事例や課題、ノウハウを共有・議論。



駅長サミット「Team道の駅、駅長連絡会」

全国道の駅連絡会 「道の駅」アドバイザー制度

「道の駅」の運営等に際する課題に対し、相談や助言等を行うアドバイザーを登録し、各ブロック等からの要請に応じてアドバイザーを派遣するもの。



「地域力創造アドバイザー」制度（総務省）

- 地域独自の魅力や強みの向上に取り組みことで、地域力を高めるようとする取組だが、地域活性化の取組に関する知識やノウハウを有する外部専門家を招き入れ、指導・助言を受ける取組を行う場合の外部専門家に関する情報提供及び招へいに必要な経費について総務省が支援。
- 令和6年5月10日時点で612名、組織が登録。うち、「道の駅」を専門とするのは7名。

出版物の活用



教科書「道の駅」

関係団体との連携



月刊誌「道路」 大学との連携 日本風景街道との連携

事例やノウハウの共有、アライアンスのために、各組織への連携や、出版物の発行を全国の道の駅連絡会にも連携して行っている。

< 課題認識 > (全国道の駅連絡会)

- 道の駅は市町村単位もあって、もともと横連携は希薄な傾向（駅長間での情報共有、意見交換も地域によって温度差）
- コロナ禍により、横連携・ネットワーク連携の必要性の声
- 防災やリニューアル、第3ステージの実現に向けて、駅長間の横連携、コミュニケーション支援環境の整備が急務、と認識

< 具体的な環境ニーズと対応策（全国連絡会） >

- ◎ 日ごろからのなんでも相談
⇒ 「駅長チャット」(SNS)
- ◎ 課題/テーマ別の、専門家による個別相談
⇒ 「駅長アドバイザー制度」
- ◎ 全国共通の話題の共有や道の駅関係者との交流
⇒ 全国「道の駅」駅長サミット

一体で
推進



全国の道の駅向け支援内容

目的\対象	市町村(設置者)向け	道の駅駅長(運営管理者)向け	(ブロック連絡会向け)	備考
情報提供	コンフィデンシャルレポート(メルマガ)			1回/月
	「支援メニュー」	←利用可		
相談窓口	よろず相談窓口(電話・ウェブ)	←利用可		
情報共有(流通) インフラ		①駅長チャットSNS	全国/ブロック連絡会 事務局長会議	
	地域ニーズ・民間シーズ「マッチング支援」サービス(Web)			
ノウハウ共有 研修会支援 アドバイス			講師派遣制度	
		②駅長アドバイザー制度 (「得意技」駅長等紹介)	→申請窓口	
情報共有イベント	全国「道の駅」シンポジウム(秋)/ ③全国「道の駅」駅長サミット(春)/ 随時セミナー*等			インボイス勉強会等
その他	災害募金			広域災害

①道の駅 駅長間なんでも相談チャット(SNS)

- ・ 駅長の日々の気づきや悩みをスマホで気軽に共有できるチャットを開設（テーマ別）
- ・ 経験/知見がある駅長は事例紹介や助言を行い、参加者でシェア
- ・ 課題性/会話をいつもアクティブに。女性駅長会が運営を支援！

<例>



(テーマ:授乳室、子育て支援)



(テーマ:リニューアル成功事例)



<計画中>

(テーマ:「まちぐるみ」道の駅)



- ・ R6.4～第1弾（試行）として「授乳室・子育て支援」をテーマに開始（Teamsアカウントを無償貸出）

②道の駅 駅長アドバイザー制度（仮称） 旧アドバイザー制度

- ・道の駅運営に関する課題について専門家に個別相談できる制度（テーマ別、研修会講師含む）
- ・現役駅長や駅長経験者など、事前登録されたテーマ別の「駅長アドバイザー」へ依頼可能
（ブロック連絡会推薦、公募も検討）
- ・駅長アドバイザーには「①駅長間なんでも相談チャット」でのテーマ別リード役も依頼



<運用のイメージ(例)>

困りごと・お悩み！

まずは駅長チャット
で気軽に相談

ブロック連絡会に相談/依頼

チャットで示唆をくれた
駅長アドバイザーに個別相談

「駅長アドバイザー」訪問

道の駅を訪問
(テレカン)し、
関係者にアドバイス

解決策に目途！

アドバイスを参考に、
次の一手に

③道の駅 駅長イベント（全国「道の駅」駅長サミット2025:予定）

- ・4月22日＝「道の駅の日」周知活動として2020年から実施（当時はコロナ対策含む）
- ・駅長（運営管理者）を中心に、全国共通の話題の共有や意見交換、関係者との交流を図る機会
- ・道の駅を支援する「賛助会員企業」とのコミュニケーションの場としても活用



<2024のレビュー>

◆動員数:約350名(現地、オンライン)

◆参加駅長の声(抜粋):

- ・全国の道の駅が参加できる環境支援/全国持ち回り案
- ・GW前後(直近)は参加調整が困難
- ・参加駅長が質疑、自由発言できる形式
- ・地域内、ブロック連絡会との連携強化
- ・現地参加、交流会に重きを



【2025年以降の方針・案】～年に1度、全国道の駅駅長が大参集するイベントへ～

◎できるだけ多くの駅長が参加できる環境整備

⇒⇒⇒ 日程・場所・テーマ・ゲスト等

◎参加した駅長が自由に発言し、交流できる機会、形式

⇒⇒⇒ 「カンファレンス」形式(交流会付)等

◎全国イベントして、道の駅支援組織の総合力を発揮できる体制

⇒⇒⇒ 地区ブロック連絡会との連携、企業協賛の強化など

2025年1月
リリース予定